

平成24年第2回常総市議会定例会一般質問通告書一覧

受付 番号	議席番号 及び氏名	質問事項及び要旨
1	1番 金子 晃久	<p>1 二元代表制における首長と議員の役割について。</p> <p>①市長の専決処分の行使についてその意義と行使条件について伺う。</p> <p>②市長の当任期中の二元代表制における議会のとのスタンスについて伺う。</p> <p>③議会に欠員が出ることに對して二元代表制の健全性が担保できると考えるか伺う。</p> <p>④当市の議員定数を定めた議会の決定に對して議員自らがそれを最大限尊重すべきと考えるが如何か。</p> <p>2 震災後の傷んだ生活道路の復旧について。</p> <p>①震災後の生活道路の復旧依頼等の状況について尋ねる。</p> <p>②修繕が必要とされる道路の状況と現況の修繕完了箇所割合について。</p> <p>③生活道路復旧の予算と計画について尋ねる。</p> <p>3 教育現場の問題について。</p> <p>①市内小中学校の教師の現在の残業状況について。</p> <p>②児童生徒が怪我や病気になった時の学校から病院への送迎について尋ねる。</p>
2	12番 中島 亨一	<p>1 迫り来る災害に對する当市の防災，減災対策について。</p> <p>①自助，協助，公助に對する取り組みと緊急避難場所の整備状況について。</p> <p>2 市街地にぎわい再生事業について。</p> <p>①行政の役割と民間活用について。</p> <p>3 常総市の財政事情について。</p> <p>①起債残高と公債比率について。</p> <p>4 高齢者に對する肺炎球菌ワクチン接種の助成について。</p> <p>5 ごみ収集について。</p> <p>①不燃ごみと資源ごみの収集体制について。</p>
3	19番 中村 安雄	<p>1 財政健全化法と常総市の健全な財政の推移について。</p> <p>①財政健全化法（19.6月公布）が制定され，健全化の報告が義務付けられております。当市の健全判断比率について。</p> <p>②財政破綻の北海道夕張市を上げて当市の財政批判をしているが，人口規模財政の健全率は比較にならないことを証明しなければ市</p>

		<p>民に不安と不信感を与える。行政としての報告をすべきと思うがいかがか。</p> <p>2 市街地にぎわい再生事業と市長選に伴う批判について。</p> <p>①市街地にぎわい再生事業の事業反対の理由が場所，事業費緊急性に対する批判を理由としているが，これらについても市民に不安のないよう財源と共に報告が必要，再度に渡って，行い正しい内容で理解を求めるべきであると思うがいかがか。</p> <p>3 坂手畜産団地のハエと悪臭問題については終わることのない行政指導の連続であり環境に問題が多いことから準工業地区に指定することは方法によっては可能と思うがどうか。</p>
4	3番 遠藤 章江	<p>1 予約型乗合交通ふれあい号の運営に関する諸問題について問う。</p> <p>①予約型乗合交通ふれあい号の運営・利用状況について問う。詳細な解析データがあれば，資料の提出を要望する。</p> <p>②平成21年10月から2年以上が経過しているが，この間に市民（利用者）から寄せられている意見や要望，トラブル等にはどんなものがあるかを問う。</p> <p>2 市民コミュニティ支援事業の問題点について問う。</p> <p>①常総元気塾が外部委託して構築された市民コミュニティサイト「スマイルじょうそう」のデータが外部に流出している問題を問う。</p> <p>②常総元気塾が適正な団体と認め，市民コミュニティ支援事業を業務委託したことに関連し，運営上の問題点について問う。</p> <p>3 震災がれき受け入れと，焼却灰の最終処分に関する常総市の考えを問う。</p> <p>①震災がれき受け入れや最終処分場に係わる現在の考えと今後の方針を問う。</p> <p>②4月5日朝日新聞の「県内全首長の震災がれき受け入れの考え」とのアンケートの結果を踏まえ，その真意について問う。</p>

5	10番 高杉 徹	<p>1 障がいをもつ子どもたちの児童デイサービスについて。</p> <p>①当市では障がいを持つ子どもたちの早期療育の重要性をどう考えているか。</p> <p>②児童デイサービスの利用者数が増える中で、施設が狭くなっている。広い場所で子どもたちの早期療育を行っていく計画はあるのか。</p> <p>③小学生の発達検査を行う所を市内につくっていく考えはあるか。</p> <p>2 公立学校の中学・高校一貫教育について。</p> <p>①県内で公立学校の中高一貫教育制度を取り入れている学校は何校あり、どのような効果が生まれているか。</p> <p>②当市では、公立学校の中高一貫教育校の設置についてどう考えているか。</p> <p>③将来、小学・中学一貫教育制度の導入を考えていく必要性についてはどうか。</p> <p>3 常総元気塾への一般会計からの財政支出について。</p> <p>①当市は県の補助対象外とされた事業に対して、なぜ一般会計から10万9千225円を常総元気塾に支払ったのか。支払いの根拠を示せ。</p> <p>②一般会計からの支払いを出納整理期間中に行ったのはなぜか。出納整理期間中の会計処理のあり方、その役割について示せ。</p>
6	5番 倉持 守	<p>1 防災計画の見直しについて。</p> <p>①大規模災害時の自治体との相互応援協定。</p> <p>②民間事業者との支援協定。</p>
7	18番 水野 昇	<p>1 合併7年目を迎えた常総市の将来展望と経過について。</p> <p>①合併7年目を迎え合併特例債、支援事業金は一体感の構築の為に適切に配分され、事業計画が執行されてきたと思うか尋ねる。</p> <p>②常総市の将来の展望創りをどう考えているか。</p> <p>国、県の計画事業に市としては、どの様な対応策を考えているか</p>
8	8番 岡野 一男	<p>1 茨城県森林湖沼環境税について。</p> <p>①県が実施しているこの税は、本年度末に課税期限が到来するが、当市はその恩恵を受けているのか。年度別にその事業内容と額及びその効果を示していただきたい。</p> <p>②この税の継続について当市ではどのように考えているのか。</p> <p>③この税の活用事業は、森林の保全と整備また湖沼などの水質改善を図ることが目的であるが、地球温暖化防止のための炭素吸収量</p>

		を積極的に増やすことでもある。炭素の排出削減に役立つ事業も展開できると思う。ひとつの例として竹で作った竹食器の利用を提案したいがいかがか。
9	20番 山本 幹男	1 常総市農業委員の資格要件について。 ①農業委員の資格については、10アール以上の農地を持ち、年間60日以上、農業に従事していることが条件と認識しているが、資格を満たしていない方が、委員になっていると聞いている。現状を尋ねる。
10	6番 坂巻 文夫	1 絹西小学校児童の増加に伴う校舎の建設とグラウンド問題、学童クラブについて。 ①児童数の推移について尋ねる。 ②グラウンド不足とその対応策について尋ねる。 ③学童クラブの現状とこれからの対応について尋ねる。
11	16番 石川 栄子	1 ごみ問題について、市の考え方を問う。 ①資源ごみについて隔週から毎週に回収増を求めるがいかがか。 ②不燃ごみ袋の分量の袋の作成・販売を求めるがいかがか。 ③各ごみ集積所に新案内板の設置を求めるがいかがか。 ④「なぜ、めんどろな分別をお願いするのか」きちんと伝えるべきと思うが、どのような対処を考えているか伺う。 ⑤プラごみ・不燃ごみを回収してからのその後について伺う。 ⑥今までの焼却灰8,000ベクレル以上のはドラム缶に入れられ貯蔵されているがいつまでもそのまま良いのか伺う。 ⑦新炉でのテスト焼却で焼却灰・飛灰の放射能値はどうなっているか伺う。 ⑧震災がれきの受け入れについては当市としてどのように考えているか伺う。  2 電気料金について。 ①市役所全体での使用電気料金の値上げはどの位になるのか伺う。 ②企業・法人も、値上げに、さらに各個人住宅での使用電気料金の値上げが与える影響をどうみるのか伺う。
12	21番 堀越 道男	1 保育所問題について。 ①新システムの問題点について。特に自治体の措置権について。 ②保育士の正規と臨時職員の割合と今後について。  2 水問題について。 ①八ツ場ダム問題と水道料金について。 ②飲料水を表流水に求める危険性について。  3 自然災害対策について。

		①予期せぬ自然災害に対する政策と支援制度の充実について。 (備えあれば憂いなしの精神)
1 3	7番 中村 博美	1 市街地にぎわい再生事業について。 ①生涯学習課で取り組む講座の開設を考えているか尋ねたい。 ②生涯学習を活動する施設整備はどのようなものがあるか尋ねたい。  2 観光の振興について。 ①観光PRをどのように推進しているか尋ねたい。 ②県内では観光案内をするボランティアグループは何団体あるか。 市町村別に尋ねたい。 ③当市ではボランティアによる観光案内人は必要と考えているか。 また、育成する考えはあるか尋ねたい。  3 予約型乗合交通ふれあい号運行事業について。 ①市民の利用状況と反響はどのようなものか尋ねたい。 ②利用者数が増えればどの状況で判断し、増便するのか尋ねたい。
1 4	1 3番 茂田 信三	1 市の施設の使用料金について。 ①石下総合福祉センター入浴施設の料金は、大人とこどもの料金が200円(65歳以上及び未就学児無料)、カラオケ一曲が100円の料金など、高いのではないか。営利目的ではないのだから料金改正を検討するべきと考えるが如何か。  2 地方自治法第138条4の3項について。 ①議会に諮らず、審査会、審議会、調停を設置した場合、地方自治法138条4の3項に違反し議会軽視である。先頃、奈良県生駒市で提訴があり、他市でも多く見られるとの事。その様なことが当市であったならば、早急に是正が必要であると考えが如何か。 ②当市は、全て議会に諮っているか。
1 5	1 7番 風野 芳之	1 教育委員会としての対応、伝達、徹底について。 ①学童の校外に於いて(特に下校中)、あらゆる危険な状況、緊急を要する状態に遭遇した場合など、どの様に指導しているか。 ②気候の突然の変化などの場合、雨やどりの場所の指定、避難場所への了解、依頼等の手続きはされているのか。 ③こども110番、コンビニエンスストアなどへの対応はどのようにしているか。
1 6	1 5番 篠崎 孝之	1 つくば下総広域農道について。 ①国道294号バイパスよりつくば市への延伸について。

17	2番 堀越 輝子	1 当市の選挙に関する取り組みについて。 ①経費節減のため具体的にどのような工夫，対策が行われているのか。 ②投票率の向上のための対策について。
----	-------------	--------------------------------------------------------------------------------